

ただいま。
そして、

板垣 望

ソプラノリサイタル

・「陽はすでにガンジス川から」(スカルラッティ作曲)・オペラ『ラモントの結婚』より「恋とはどんなものかしら」
・オペラ『ジュリアス・シーザー』より「この胸に息のある限り」(ヘンデル作曲)
・「すみれの花咲く頃」 ・「やさしさに包まれたなら」
・歌曲集「ある真夜中に」(瀬戸内寂聴 作詩・千原英喜 作曲) 他

2023年3月23日(木)

開演：15時00分 (開場14時30分)

会場：オルビスホール (神戸市東灘区向洋町中2-9-1)

入場：無料 (整理券不要・予約不要)

※就学前のお子様のご入場も歓迎いたします

※入場時のマスク着用のご協力をお願いいたします

お問合せ novus.nozomi@gmail.com HP <http://nozomi0129.amebaownd>

《 Greeting 》

神戸市ファッション都市宣言 50 周年。そして私事ではございますが、私自身が音楽家として活動をはじめてちょうど 20 年を迎える年でもございます。

長い歳月を重ねる中には沢山の学びや気づき、そして時には自分の不甲斐なさに絶望するような場面もいくつもございました。そんな山あり谷ありの音楽人生を経ながらも、今も尚、このように音楽と共に歩み、音楽を奏でる喜びを賜っている奇跡に、心から感謝するばかりでございます。

そんな大きな節目となる年に。これまで育み見守り続けてくださった、地元六甲アイランドをはじめ、愛して止まない神戸に何か恩返しはできないものか。20 年間向き合い続けてきた、この「音楽」を通して何かお役に立てることはないかという思いから、この度のコンサート開催に至りました。

これまでの音楽家活動の中で出会ってきた沢山の作品から、思い出深く、そしてお越しいただいた皆様方に喜んでいただけるようなプログラム構成をいたしました。お一人でも多くの方々が「音楽」の持つ力によって、より豊かな日々をお過ごしになられますことを願ひまして、心を込めて歌をお捧げいたします。

《 Profile 》

板垣 望 (Itagaki Nozomi) / ソプラノ (Soprano)

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。同大学音楽専攻科声楽専攻修了。

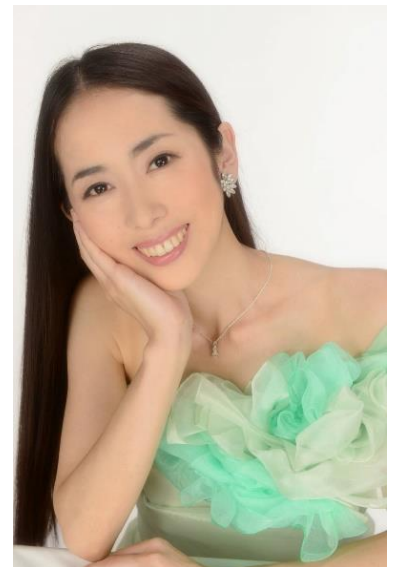
在学中に、ミレニアムステューデントコンサート、学生選抜オペラ「魔笛」に出演。

これまでに、W.A.モーツァルト「フィガロの結婚」花娘、「魔笛」ダーマ、クナーベ、G.ドニゼッティ「愛の妙薬」アディーナ、寺嶋陸也「末摘花」左近などに出演。

また、J.S.バッハ「カンタータ 80 番」や G.B.ペルゴレージ「スターバトマーテル」などの宗教作品のソリストも務める。アンサンブルやコーラスとしても多数の演奏会に出演。

2022 年 7 月にはイギリス・ロンドンにてイギリス最大の日本文化イベント「HYPER JAPAN」に出演。

寶生教 110 周年記念大祭、神戸ユニオン教会クリスマスオルガンコンサート、元町ミュージックウィーク、六甲アイランド文化フェスティバルなど、地域活性の活動にも意欲的に携わる。教員歴 12 年。声楽、アンサンブル、コーラスなどの指導も行う。



植田 祐加里 (Ueda Yukari) / ピアノ (Piano)

大阪音楽大学卒業。同大学卒業演奏会に出演。ピアノを田中文広、伊藤勝、

W.トイフルマイヤー、A.ゲヴェロヴィッチ、室内楽を T.エーリッヒの各氏に師事。ウィーン冬期講習会、プラハ室内楽フェスティバル等ヨーロッパ各地で研鑽を積む。第 23 回日本ピアノ教育連盟ピアノ・オーディション奨励賞受賞。

第 46 回なにわ芸術祭新進音楽家競演会、兵庫県舞台芸術団体フェスティバル参加事業公演等に出演。現在、関西を中心に室内楽を中心に活動中。

"アンサンブルテオフィール"、"Trio ypsilon"、"しろくまトリオ"メンバー。神戸音楽家協会会員。

